



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

94.11.25 4/100

12月ダイヤ改組阻止しよう!

ダイヤ改組の具体的要求で交渉

十一月二二日より二四日、十二月ダイヤ改組に関する団体交渉が開催された。

しかし、千葉支社は、大会決定の基本的申し入れ(申第一号)との団交と合わせ、ダイヤ改組に関する各区の基本的問題点について、一旦提案したものはテコでも変えないという不当な態度に終止し、全面対立のまま推移した。

われわれは、この千葉支社の不当な対応を断固許さず、再度要求を絞り、千葉支社に突き付けていく。

全組合員は、十二・三スト体制を打ち固め、十二月ダイヤ改組の攻防に勝利しよう!

以下、団交の概要について報告します。

各区の食事時間のない行路について、食事の内容とされる内容に改善すること。

組 この要求は、この間ダイヤ改組に都度要求し、改善を求めてきたが、全く改善されてない。

当 行き先地における必要な時間、可能な限り確保している。稠密線区については、着着で朝食三十分、昼食四十分、夕食四十分確保するように一般線区についても稠密線

区並みに行路を作成している

組 三十分、四十分確保しているというが、生身の人間が運転しているのだ。着着三十分でどのような食事ができるといのか。朝食は、生理的な問題も含めて時間を確保されたい。また行路によっては、三十分取れない行路もある。食事もとれないような場所での食事時間をとってある行路もある。

当 行路には制約がある。可能な限り努力していることを理解されたい。行路によっては、食事時間帯に時間を取れない場合は、別の時間帯に極力時間を設けるようにしている

組 三十分では、食堂さえ入れない。コンビニエンスストアで弁当を買ったとしても、二十分はかかる。駅弁だって売っている時間は限られている。当局の主張は机上の論理である。

当 時間がたりない場合は、出勤前に食事を確保するとか、軽食で対応するとか工夫して下さい。

組 これまでだって工夫はしている。しかし当局は、乗務員会で置いた即席ラーメンすら撤去したこともあったではないか。われわれは何もぜいたくな話をしてる訳ではない。食事時間が確保出来ない

ら、社員食堂の設置せよという要求すら当局は拒否しているではないか。

当 社員食堂といっても採算が合うかどうか解らない。

組 なんでも採算を考えるのはおかしい。福利厚生という観点で考えられないのか。

当 提案した内容でお願いします。

睡眠時間の拡大を図ること。

組 申第一号でも申し入れたとおり、睡眠時間は最低六時間を確保すべきである。

当 行き先地における必要な時間は、可能な限り確保しているところである。

組 運転という職についているものが、寝不足で運転している

る。地上勤務者は、五時間三十分確保出来ているのに、運転士に四時間ちよつとという睡眠時間が強要されている。

当 行路には制約がある。

組 実質五時間を切っている行路は改善すべきである。

当 睡眠時間を確保するという

以上のとおり、食事時間・睡眠時間睡眠時間に関する団交の概要である。

われわれは、「動乗勤制度改善」導入時に、「働きやすい制度」として当局が主張したにも関わらず、食事時間等、最低限の要求すら受け入れない千葉支社に対し、断固抗議し、スト体制を確立していかねばならない。(以下続く)

十二月ダイヤ改組争いの配置について

一、各支部は二・三ストライキの準備体制を確立すること!

二、二・三ダイヤ改組に向けて、次の取り組みを行なうこと!

①、ローカル線廃止反対の各地域ピラ撤き行動

十一月一八日〜二九日の間に、各支部の最寄り駅数駅を選んで統一ピラ撤き行動を実施すること。

②、「二・三ダイヤ改組合理化粉碎、動労千葉総決起集会」

への全力結集体制を確立すること。

【日時】 十二月二日(金) 一八時〜

【場所】 千葉市文化センター・セミナー室(千葉パルコ前)